

皆様、明けましておめでとうございます。「子育てパパ会計士の日常」の寄稿も隔月掲載で第6回を迎え、ちょうど一年間継続することができました。まだまだ続けていきたいと考えておりますので、本年もお付き合いのほどよろしく願いいたします。

さて、前回の記事では「名もなき家事」を取り上げさせて頂きました。家事は必要な作業量の割に、やって当たり前のものとして周りから認められず、特に事前に分担したわけでもないのに妻の仕事となりがちのため、うまく家庭内で分担しないと妻のストレスの原因や、下手をすると家庭不和にまで繋がりがねません。

そこで、今回はそんな家事分担のノウハウを学ぶべく、筆者がとあるセミナーを受講して参りましたので、その内容を皆様に共有させて頂きたいと思います。

『家族力アッププログラム ファイミリータイムマネジメント

～家族の家事分担を考える～』

主催者：大阪市男女いきいき財団

『文部科学省 令和2年度女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業』

講師：藤本理恵先生（キャリアコンサルタント）

当セミナーは子育てをしながら働いている家族、もしくは育休取得中の家族を対象にWeb形式で開催されました。私が参加した会では、自分の家族以外に5組のご家族が参加されており、いずれもまだ小さいお子さんを抱えて家事や子育てにご苦労なさっているご家族ばかりでした（我が家の子供（8歳、5歳）が一番大きかったと思います）。また、夫婦で参加されているところは我が家含め2組のみで、他は奥様のみ参加されていました。

## ダイバーシティ推進委員会企画記事 「子育てパパ会計士の日常」第6回 家事分担を考える

ダイバーシティ推進委員会 副委員長 竹中 陽介

### ○目的

家族が笑顔で暮らすために、家事分担を切り口にして、考える・話し合うきっかけづくりとし、それを実践できるようにする。

### ○問題提起

例えば、「女性ばかりが家事をしている」ケースについて

### ○問題の背景

問題の背景の一部は、これまでの時代背景や日本の制度に起因している。

・性別役割分業の考え方

・学校教育で男子は技術科、女子は家庭科

・各家族のチーフリーダーは所得を得る夫、サブリーダーは家事労働を行う妻と位置付け（1968年「家族の設計」文部省社会教育局）

### ○最近の動向

男女平等を前提とした働きかけが少しずつ進められている。

・働き方改革

・男性の家事育児への抵抗感の減少

・ニーズに合った家事代行サービスや保育サービス

### ○参加者によるアイデア

上記の問題を解決するために…

・家事をしない日を作る

・家事を完璧にやらないと、という気持ちを捨てる

・それぞれが得意なことを担当する

⇒いずれも妻が勝手に行うのではなく、パートナーに思いを伝え、共有しながら実施することが重要。

### ○考え方を考えてみよう

①できることからやってみる／やってもらう

・家事をほとんどやっていないか

らといって、家事が不得意とは言えない

- ②最初はできなくて当たり前
- ・自分に、そしてパートナーに、完璧を求めない
- ③やっているからこそ失敗もする
- ・失敗を責める前に、やっていることを認める

○家族力を高めよう

- ①パートナーの考えを知る
- ②パートナーに自身の考えを伝える
- ③我が家にとっての家族力（自分たちらしさ）とは何かを考える
- ④①～③を粘り強く繰り返す

○最後に、「わかっているけど、つい悩む」

自身の仕事・生活に悪影響を与えないような気持ちの持ちようを探ってみる。その都度、パートナーと悩みを共有し、長いスパンでキャリアを考え支え合う。

当セミナーに出席した感想ですが、家事分担をテーマに掲げられているものの、全家族に共通した確たる答えはないため、夫婦間における（特に妻の）悩みや思いをお互いにもっと共有し、また他の家族の成功事例等も参考にして、もっと気楽に家事をやりましょう、という講師からのメッセージを感じました。

一方で、参加者の中には、夫側の問題として、職場環境の事情によりどう考えても時間を捻出できないケースや、妻側の問題として、「家事を完璧にやらないと」という思い

が捨てきれないため、夫に中途半端に家事をされると逆にストレスになるというご意見などがあり、なかなか一筋縄ではいかない難しい問題だな、と改めて感じました。

セミナーの中では、パートナーに思いを伝えることの大切さについて、講師から語られることが何度もありました。私も同意見で、例えば、このようなセミナーに夫婦そろって出席することが、お互いを理解するための第一歩なのかもしれませんね。

大阪市男女いきいき財団では他にも複数のセミナーを開催されていますので、ご興味のある方は以下のリンク先よりHPをご確認ください。

(参考サイト)

- ・大阪市男女いきいき財団HP
- <https://danjo.osaka.jp/index.html>

記事をお読みいただきましたご感想や企画記事のご提案等、何でも結構ですので、コメントをお待ちしております。コメントはこちらから

